

令和3年度 埼玉県学力・学習状況調査 数学 中学校 第3学年

大問	小問	問題の概要	学習指導要領の領域等			
			数と式	図形	関数	資料の活用
1	(1)	文字式の計算をする	○			
	(2)	カッコのある文字と数の混じった計算をする	○			
	(3)	単項式(数や文字の乗法だけで作られた式)の乗除の計算をし、適切なものを選ぶ	○			
	(4)	文字式の計算をする	○			
	(5)	連立方程式を解く	○			
	(6)	二元一次方程式の解となる x, y の値の組を選ぶ	○			
	(7)	連立方程式の一方の二元一次方程式と解から、もう一方の式を選ぶ	○			
	(8)	文字式に数を代入して、式の値を求める	○			
	(9)	等式を y について解く	○			
	(10)	正多角形の1つの外角の大きさを選ぶ		○		
	(11)	一次関数の事象を式で表す			○	
	(12)	さいころを2つ投げたときの場合の数を求める				○
2	(1)	連立方程式を利用する文章題を解く	○			
	(2)	平行線の性質を利用して、角の大きさを求める		○		
	(3)	一次関数において、 x の変域が与えられたときの y の変域を選ぶ			○	
	(4)	カードをひくときの確率を求める				○
	(5)	投げた硬貨の枚数を求める				○
	(6)	データを見て、四分位範囲を求める				○
	(7)	箱ひげ図を見て、中央値を求める				○
3	(1)	さいころの目の出方の説明として正しいものを選ぶ				○
	(2)	立体の表面積を文字式で表したものを選ぶ	○			
	(3)	平行四辺形ABCDにおいて、性質が表す式を選ぶ		○		
	(4)	平行四辺形が長方形、ひし形になるための条件として適切なものを選ぶ		○		
	(5)	ある事柄の逆の説明について、あてはまる式と文章の組み合わせを選ぶ		○		
	(6)	一次関数の関係を導いて、表の中の数を選ぶ			○	
	(7)	2点を通る一次関数の変化の割合を求める			○	
4	(1)	三角形の性質を利用して、5つの角の和の大きさについての説明にあてはまる式や数を選ぶ		○		
	(2)	三角形の合同の証明において、あてはまる言葉を選ぶ		○		
	(3)	ある図形において、点Pを動かしたときにできる図形の面積を一次関数で表したものを選ぶ			○	
	(4)	二元一次方程式が表すグラフを選ぶ			○	
	(5)	グラフの y 座標が表すものとして適切なものを選ぶ			○	
5		カレンダーの数の和について成り立つ性質を説明する	○			